

大方高校生とテワイワイ中学生が交流

10月30日(月)、大方高校の生徒と、キリバス共和国のテワイワイ中学校の生徒が交流会を行いました。

この交流会は、同じ世代で交流することで、世界を知り、交流を深めるきっかけになることを目的に、一般社団法人日本キリバス協会のケンタロ・オノ代表理事が企画し、オンラインで開催されました。

交流会では、各校の代表者らが、それぞれの学校の紹介や、質疑応答、地球温暖化・環境保全・SDGなどの視点から、今後の活動などを話し合いました。

発表を行った大方高校2年生の須山結寿花さんは、「海外の同年代の学生と初めて交流した。日本と同じ文化もあって親近感を覚えた。キリバス共和国は赤道に近く、



交流会の様子

地球温暖化も問題になっていく。どうすればよい国になるかを今後考えていきたい」と話しました。

土佐佐賀温泉「ぶしのさと」寄附

11月2日(木)、山本建設(株)から「土佐佐賀温泉こぶしのさと」の寄附をいただき、役場本庁で感謝状贈呈式が行われました。

拳ノ川地区に所在する同施設は、温泉宿として長年親しまれてきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、令和4年1月3日をもって休業していました。同社より施設一式の寄附をしたいと話をいただいたことで、今回の寄附に至りました。

同社代表取締役の山本修会会長は、「幡多の玄関口として観光施設にもなっているし、町の避難場所にも指定されている。温泉などの施設も活かしながら、地域活性化のために活用してもらえれば」と話しました。



山本浩司社長(左)と松本町長(右)

特集

祝 長寿おめでとうございます。どうぞこれからもお元気で。

今年度100歳を迎える皆さん、100歳以上の皆さん(大正13年3月31日までに生まれた方)に対し、ご長寿のお祝いに記念品を贈呈しました。

また、今年度100歳になる方(初めてお祝いした方)には、総理大臣からの表彰状も授与されました。

※今年度は初めてお祝いした方の中で、許可をいただいた方のみ掲載しています。



やま さき みどり
山崎 緑さん
(上川口浦)



かめ い さち よ
亀井 幸代さん
(伊田浦)



ほり かわ ひろし
堀川 寛さん
(馬荷)



かめ い たま き
亀井 玉喜さん
(伊田浦)

祝100歳

かね こ ひで か

さんのみやあきら

そのほか金子秀香さん(蜷川)、三宮明さん(早咲)も今年度100歳を迎え、表彰状を授与されました。

※亀井玉喜さんについては、ご家族から提供いただいた写真を掲載しています。